

【町長】

<p>通告順</p>	<p>1</p>	<p>質問 議員</p>	<p>久保議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>高規格道路の出入り口を、コンパクト・タウン「道の駅」に新設せよ</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>『沼田町農村型コンパクトエコタウン構想』を町民とともに考える「これから塾」と「つながる塾」を役場が主催で、昨年4月21日から毎月行ってきました。私も、いち町民として、できるだけ時間を作り、5分間だけでも、10分間だけでも、と、途中参加であっても参加できる限り、拝見させていただきました。おかげさまで、この機会が無ければ直接、意見交換ができない著名な講師と交流ができた、役場職員たちの意見をうかがうことができました。</p> <p>そんな「つながる塾」の最終日に配られたアンケート用紙に、私は次の3つを書かさせていただきました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町外から利益を得る議論が必要。 2. つながる塾と、リアル町民の差異が大。 3. スーパー・マーケット計画とのズレ。 <p>ここでは、「1.」について議論をさせていただきます。</p> <p>コンパクト・エコ・タウン構想は国の「地方創生」などに合致し、多額の補助金が期待できます。しかし、補助金ばかりを設計の基準にいたしますと、補助金の範囲内の事業しかできません。また、補助金から離れたのちのランニング・コストの不安を解消する必要もあります。さらには、「地方創生」関連の国から地方へ付帯した要望は、事業を「検証」せよ、ですので、投資した事業を持続可能にするための「利益」創生は国の姿勢に沿うものです。</p> <p>一方で町で推進しているコンパクト・エコ・タウン構想のメニューだけでは、多額の投資を町民サービスのみに集中するために、外からの人の流れが遮断されて、閉じた空間を作ってしまうことを私は懸念しています。</p> <p>むしろ「地方創生」が目指す、人口をできるだけ減らさない「まち」のためには、交流人口を呼び込む、外に向けて開かれた回路を、ハード面とソフト面で、あらかじめ組み込むことが必要ではないかと思えます。</p> <p>そうすることによって、町外の「ひと」も巻き込み、観光や商業が活性化し、新たに「しごと」をつくり、移住定住に結び付いたり、ひいては今住んでいる町民の愛郷心が育まれると思えます。それが、国が目指す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」でもあると思えます。</p> <p>「まち」に外の「ひと」を呼び込み「しごと」をつくるために、「地域活性化・追加インターチェンジ」でコンパクト・エコ・タウンに高規格道路を結び付け、その接点に「道の駅」を設けてはいかががでしょうか。</p>		

質問 内容	<p>高規格道路の新インターチェンジ（ＩＣ）をパークゴルフ場の西側に作り、さらに北へ向かって旧・クラウス１５号の車庫から「道の駅」へと貫く道です。</p> <p>このことによって、次のことが期待できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 現状では、稚内や留萌方面から、湯内峠を利用して旭川へ向かう自動車などが、沼田ＩＣで降りてすぐのコンビニだけに吸収されてしまう消費活動を、「道の駅」の情報発信力から町内の商業者や飲食業者に分散させて、より広がる。 夏の海水浴などを目的に旭川方面の自動車が湯内峠を通過して沼田ＩＣから高規格道路に乗る時に、道の駅などで沼田町をアピールする。 留萌～深川間の高規格道路は無料なので、その中間地点にある沼田町がこの広域の商圈の中央に位置することを最大限に活用する。たとえば、この間に無い民間の商業施設を誘致したり、近隣市町の観光コンテンツを結び付けて旅行代理店やマスコミにアピールする。 接点となる「道の駅」に、「直売所」をつくり沼田産の野菜や加工品を売ることで新たな「しごと」と雇用を創出。また、「夜高あんどん製作所・体験所」を作ることで年中ＰＲができる。 <p>この沼田町の『ハブ化』で、沼田町は、今までの地勢上の袋小路から、広域のセンターになる可能性を産みます。いかがでしょうか。</p> <p>また、町長の「町外から利益を得る」アイデアを、お聞かせいただきたい。</p>
----------	---

通告順	2	質問 議員	高田議員
質問 項目	ＪＲ深川駅エレベーター設置の住民要望への対応は		
質問 内容	<p>深川市を中心に、ＪＲ深川駅のホームにエレベーターを設置してほしいとの、住民による要望活動が展開されています。</p> <p>２月２５日の北空知新聞の報道にあったとおり、設置を要望する署名は１０，２３０人に達しました。本町でも、老人クラブや身障者協会の方々が中心となり署名活動を行い、相当数の署名が集まったと伺っています。</p> <p>深川市もＪＲ北海道と具体的な検討を進めているようで、要望の具現化に向けて正念場を迎えています。</p> <ol style="list-style-type: none"> エレベーター設置に対し、町長はどのような考えなのか。 仮に設置が決定した場合、深川市は近隣自治体に負担を求めてくることが予想されます。どのようなスタンスで臨むのか。 		

通告順	3	質問 議員	高田議員
質問 項目	改正パートタイム労働法への対応は十分なのか		
質問 内容	<p>4月1日よりパートタイム労働法（短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律）が、7年ぶりに改正され施行されます。</p> <p>当法律はパートタイム労働者の公正な待遇を確保し、納得して働くことが出来るようにするため、その要件と方法が改正されました。</p> <p>本町の各部署で就労されている臨時職員の方々にも、当法律が適用されるものと認識しています。</p> <p>1. 正職員と差別的取り扱いが禁止される臨時職員の対象範囲が拡大されました。本町にはいろいろな職種の臨時職員がいますが、正職員と同等な条件で雇用しなくてはならない職種は具体的にどの職種と考えているか。また、該当しない職種の理由は何か。</p> <p>2. 1で該当する職種の臨時職員には、4月以降どのような労働条件の改善を実施するのか。行わない（出来ない）のであれば、その理由は何か。また、今後の対応はどのようにするのか。</p> <p>3. 臨時職員の納得性を高めるための措置として、雇い入れ時に労働条件を通知し説明をする義務が新設されました。その準備はできているのか。労働条件を通知する書類があると思うが、提示いただきたい。</p>		

通告順	4	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	コンパクトタウン構想の予算・施設規模をどう考える		
質問 内容	<p>平成25年度にコンパクトタウン構想が策定しました。</p> <p>その間、住民によるヒアリング・ワークショップを開催し、さらには「これから塾」・「つながる塾」などにより計画が策定されました。</p> <p>①27年度より始まる、I期工事に向け具体的な内容をどの様に考えているか。</p> <p>②全体的な規模はどの様に想定しているのか。</p>		

通告順	5	質問 議員	長原議員
質問 項目	広報、広聴の充実について		
質問 内容	<p>金平町政を進める中で、今期4年間の広聴の進め方について、10月の決算特別委員会、また、2/23実施の議員セミナーでの、第5次総合計画の検証の中でも議論され、行政の長として、住民との対話の場が足りなかったのではないかと、町長室解放、ふらっとトーク等、役場内での対応が多く、町民の参加も少数と聞いています。この事を結果としてどのように受け止めているのか聞きたい。</p> <p>一つの方法として、以前の地域で実施した「町づくり懇談会」をコンパクトにした少人数の体制で地域に出向くなど、地域の人との対話することは出来ないか、合わせて町長の考えを聞きたい。</p>		

通告順	6	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	商店街中核施設について		
質問 内容	<p>先日、この商店街中核施設検討案の中間報告を検討委員会より示されたわけだが、現行のJA利用者には強いAコープ系存続の声がある。町としてどのように捉えているか。</p>		

通告順	7	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	JR深川駅のバリアフリー化とエレベーター設置について		
質問 内容	<p>JR深川駅のバリアフリー化とエレベーター設置、合わせて入り口の自動ドアにする運動が広がっているようですが、沼田町からも留萌線や函館本線を利用するお年寄りや障害者がいるようですし、近年は年をとってから旅行を楽しむ夫婦も増えている様です。重いスーツケースを抱えての階段の昇り降りは大変ですし、子供連れの妊婦さんなども大変なようです。安全に病院等に通えるように是非JRの駅のある町として設置に積極的に取り組むべきと思うのですが、町長の考えを伺います。</p>		

通告順	8	質問議員	渡邊議員
質問項目	地域医療確保安定化基金について		
質問内容	<p>1) 地域医療確保安定化基金は厚生クリニックの改築のための基金ではないのか。</p> <p>2) 25年度クリニック赤字対策等で基金の一部が取り崩されているが、26年度のクリニック赤字をどの程度と予定しているか。また、どのような方法でその赤字を埋めるつもりか。</p> <p>3) このままだと、厚生クリニックは今後も赤字が出ると思われるが、減少対策をどう考えているか。</p> <p>4) 今後ともこの基金は重要なものとするが、この基金を積み直す事は考えていないのか。</p>		

通告順	9	質問議員	渡邊議員
質問項目	沼田町の観光について		
質問内容	<p>現在、夜高あんどん祭り等の沼田町の観光費については、商工費の中の観光費として、商工観光振興基金の年度毎の組み換え等で維持されているようだが、今後、観光事業を町の振興事業のひとつとして位置付けるのであれば、観光グループをひとつの「室」として独立させ、夜高以外にほたるや化石、雪祭りや公園、祭り用の駐車場整備等を総合的にコーディネートできる体制を組むべきと思うが町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	10	質問議員	上野議員
質問項目	コンパクトエコタウン構想について		
質問内容	<p>「コンパクトエコタウン」は町民と作り上げると町長は考えているが、実際は何人の町民と話し合ったのか。(役場職員以外で) また、正しく伝わっているのか。町長の公約には箱物は建てないとなっていなかったか。</p> <p>今年2月に町民説明会を開くと言っていたが、いつ開く予定なのか。</p> <p>元中学校敷地に箱物を建てるようだが、町民の利便性を第1に考えるべきと思う。</p> <p>計画の中に道の駅があるようだが、必要なのか。</p> <p>医療施設も考えているようだが、現在の「厚生クリニック」の近くに建てて町民の利便性を第1に考えるべきと思うが、町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	1 1	質問 議員	上野議員
質問 項目	沼田町の基幹産業への支援について		
質問 内容	<p>沼田町の基幹産業は農業であり、農家が良くならなければ町の活性化、発展は難しいと思う。</p> <p>米価下落対策は何があるのか。</p> <p>北海道は種子助成をしているが、町として支援すべきと思う。例えば肥料代金の助成をすべきと思うが町長の考えを伺いたい。</p> <p>また、農協の事務所建て替えとAコープ店舗の事について町長はどの様に考えて支援して行くのか。</p> <p>今年2月25日の商工会の中間報告の中に農協は農協敷地内に新施設を建設し支所がテナントとして入居する事も想定可能であると考えているようだが、町として人口減少の中、町民の負担のないようにすべきと思うが、金平町長の今後に向けての考えを伺いたい。</p>		

通告順	1 2	質問 議員	中村議員
質問 項目	金平町政4年を問う		
質問 内容	<p>町長に就任されてから4年が経とうとしています。重任ご苦労様でした。</p> <p>町長も町議もそれぞれに公約を掲げ、町民の審判を経て今がある訳ですが、町長の公約は守れたか。</p> <p>個々の政策は道半ばであるとしても 「町民の声が行政に反映される町づくり」は出来たか。 「今住んでいる皆さんは大切に」出来たか。</p> <p>不肖、私は公約を守れなかったので野に下る。</p>		